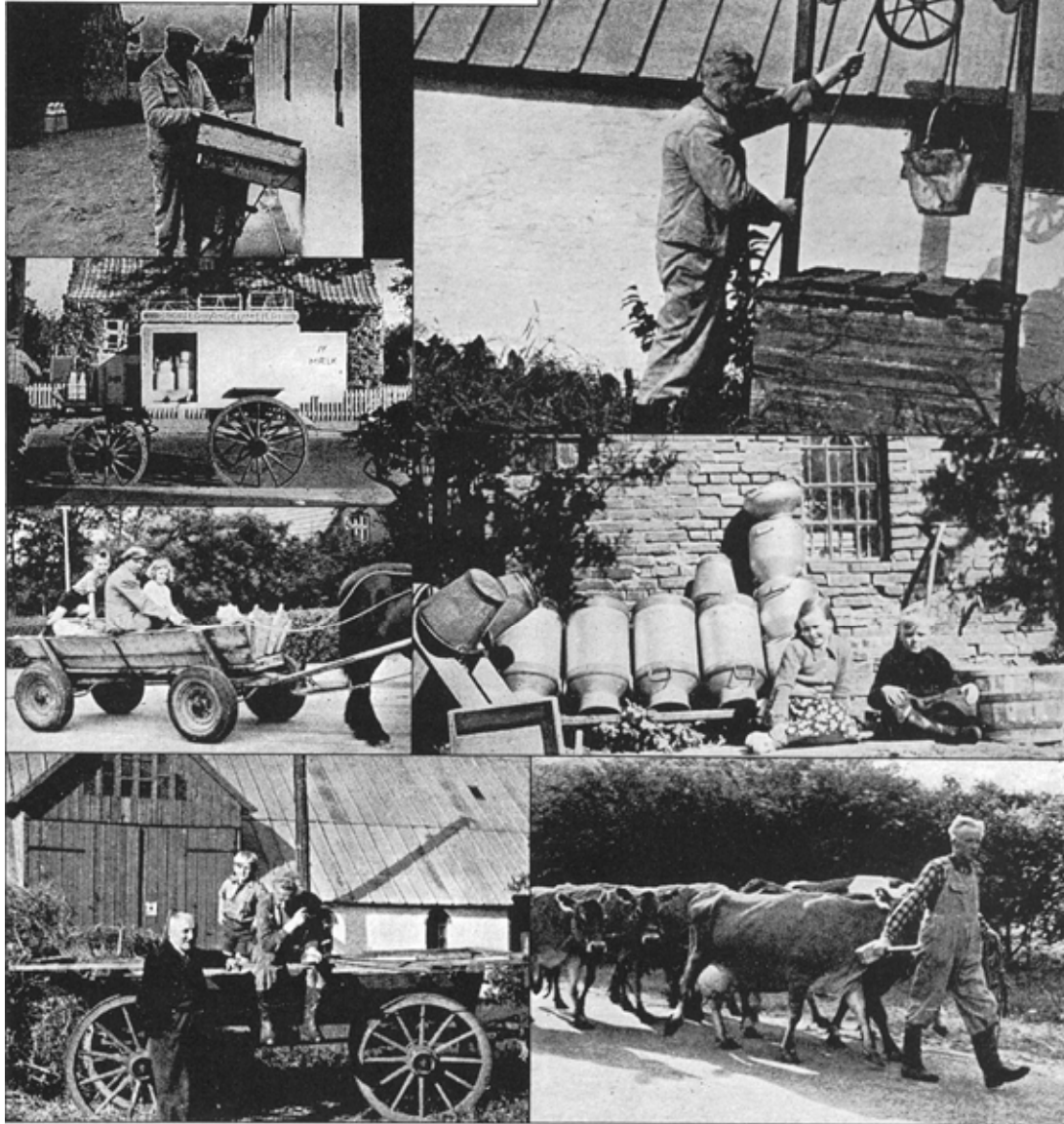


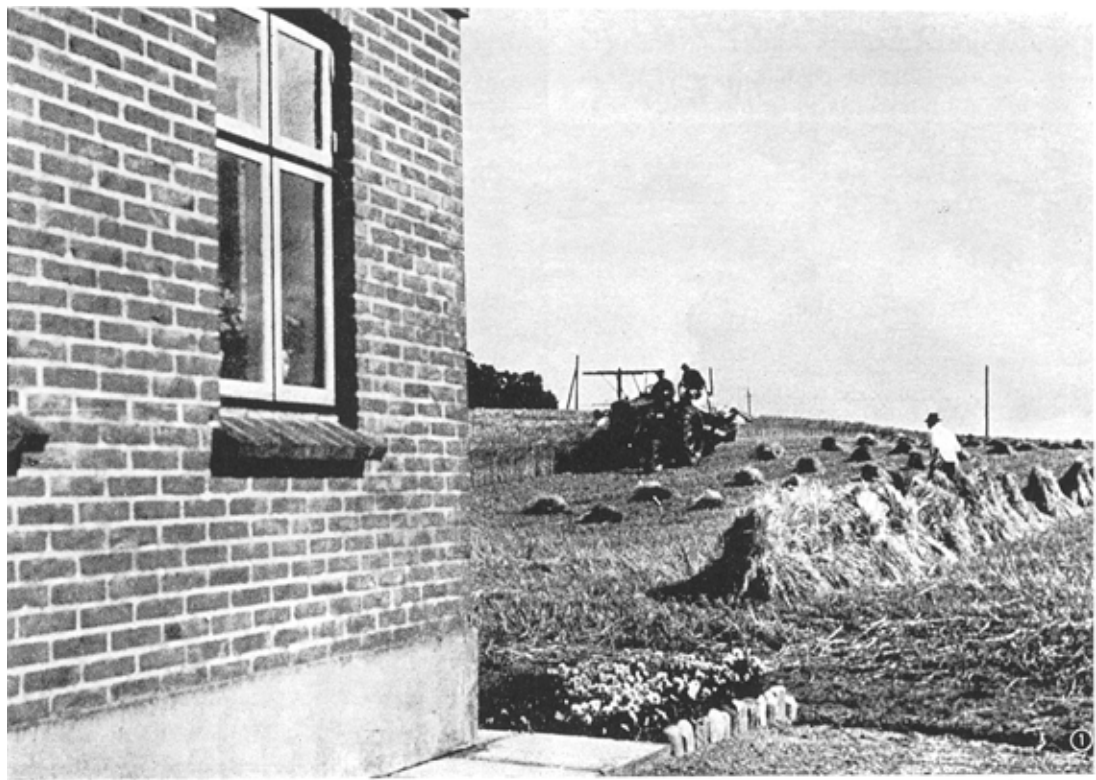
Bedsted på japansk

ベステ村の
耕地をゆく



Bedsted på japansk

Nu afdøde Per Søndergaard, Bedsted, opholdt sig som ung nogle år i Japan. Senere - som ejer af »Søndergård« - havde han flere japanske landbrugselever. En af disse skrev efter sin hjemkomst til Japan nogle tidsskriftsartikler om sit ophold i Danmark. Af Else Søndergaard, Bedsted, har årbogen fået tilladelse til at bringe et par sider fra det japanske tidsskrift. Vi håber, læserne kan acceptere, at en del af teksten er udeladt!



小農にも中農にも
大農具はこうして
動員されている！





1・2 麥刈りはバインダーでやるが、1時間28クローネ、1時間2エーカー刈る。ウエストゴーさんは6エーカーだから、3時間で刈ってしまう。③ 牧草と混雑した畑の麥の束を、天氣の都合で1週間もたてておくと、その下の牧草が死に、麥の地面に付いている部分の乾燥もできない。この場合三角ハサ積みをする。これは牧草の乾燥に用いたものである。④ ショーナゴーは麥と燕麥を全部刈り終つた<8月16日> ⑤ ウエストゴーさんのところへ、トラクターステーションの脱穀機がきた。約束通り朝9時きつかりにトラクターが大きな脱穀機を曳行して、2つの大ニオの間へ曳きいれ、据えつける。⑥ 8エーカーの農場をもつウエストゴーは、トラックを雇つて麥束を運搬し、大積みする。⑦ トラクターは脱穀機をはじめ、いろいろの道具や油を積んだ車を曳いて、次の農場へ移動する。道路が悪いところでは、巨大なマシンの移動はむずかしいが、デンマークの農村は、この機械の通れないような道路はない。⑧ 脱穀機から吐きだされた稈は、それぞうけて軽く壓縮、原糸で縛める機械にかけられる。1つ10キロくらいで、これを稈置場へ運んで積む。牛舎の2階はその稈で一杯になつた。⑨ 大麥の束と少年 ⑩ 脱穀はどんどん進行してゆく。

